



発行責任者：中田耕次

2026年2月1日

No. 182

空気の冷たさを肌で感じたり、白い息を吐いたり、子どもたちは小さな体でまるごと季節を感じながら過ごしています。おうちの中ではホットカーペットなどによ低温やけどにご注意ください。

屋食・あやつ代の変更について

2025年1月4日から500円→600円に変更になりました。

(お弁当・おやつを持参される場合、昼食・おやつ代は不要です。)

○おつりのないようお持ちください。

低温やけどに注意しましょう

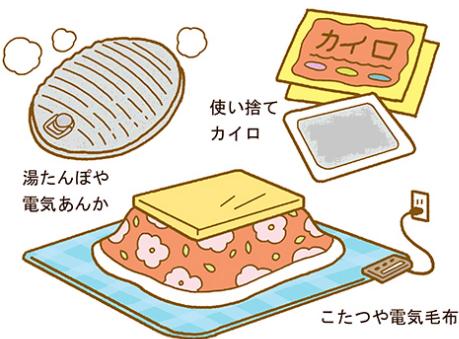
低温やけどは、使い捨てカイロなど、身近なものが原因になります。50度なら3分間押しつけているだけで、42度でも6時間触れていると、低温やけどを起こします。

低温やけどは少しひりひりしたり赤くはれたりするだけですが、実際には皮膚の深いところに及んでいることがあります。子どもは症状をうまく言えないでの、皮膚のはれが長引くときは、念のため受診しましょう。

低温
やけどを
防ぐには

**電気毛布は
寝る前 ON、寝るとき OFF**

寝る前に電気毛布のスイッチを入れてふとんを温めておき、寝るときにはスイッチを切りましょう。



**湯たんぽは
体から離して**

電気あんかや湯たんぽ
は、睡眠中に触れないよ
う体から少し離れたとこ
ろに置きましょう。



病 氣	利用人数 68人 (12/16~1/15)
	インフルエンザ A
	急性上気道炎
	マイコプラズマ
	胃腸炎
	溶連菌
	RS ウイルス
	扁桃腺炎

☆利用の仕方

下記の QR コードを読み取り、予約システム（[いくさぽ](#)）にログインしてお子様の登録を行い、病
病児保育はとっぽへお申込みください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください♪

※前日から予約可能です。空きがあれば当日利用も可能ですのでネット予約にてお願ひします。

☆継続でご利用希望の方は、前日の10時～13時までの間に翌日のご予約をお願いします。

